

2022年度 事業報告 (2022年4月1日～2023年3月31日)

【財務報告】

- 1、 2022年度の世界経済は、コロナ感染対策が緩和したものの、ロシアのウクライナ侵攻が継続する中、終結は不透明であり需要と供給のバランスが崩れ、原油価格や各種材料の高騰を背景とする物価の上昇などで、インフレや為替の変動が大きな一年となりました。
- 2、 当財団の財務状況においては、基本財産運用収入の主となるヨネックス株式会社の株式配当金が増配となり、1億435万円(前年比146.7%)、外債・国債の利息収入は、円高影響を受け2,421万円(前年比621.3%)、経常収益合計1億2,856万円(前年比171.3%、予算比153.0%)と大幅増の収益が継続し、計上していた余剰金を流用できず、発生した余剰金を今後、数年にわたり分割使用する計画となるなど、安定した資金確保となりました。
- 3、 事業活動支出は、ジュニアスポーツ振興の活性化を目的とした事業とし、事業別費用および事務管理費は、下記のとおりです。

助成事業	41,805,187 円	予算比: 85.3%	前年比: 169.1%
奨学事業	25,440,000 円	予算比: 97.8%	前年比: 248.0%
表彰事業	5,852,577 円	予算比: 100.9%	前年比: 4108.9%
事業合計	73,097,764 円	予算比: 90.5%	前年比: 208.1%
事務管理費	5,472,877 円	予算比: 171.0%	前年比: 146.4%
総合計	78,570,641 円	予算比: 93.5%	前年比: 202.1%

- 1) 助成事業は、国際交流普及助成事業を含み87事業に助成金を交付いたしました。
- 2) 奨学事業は、新たにエリート奨学事業をスタートし、対象者6名を含み、31名に奨学金を給付しましたが、ジュニア育成奨学事業給付者の内、車いすテニス競技の小田凱人選手が期中にプロとなり 前期にて奨学金の給付を終了といたしました。
- 3) 表彰事業「2021年米山稔賞」は、2019年以來3年ぶりの開催となり、東京2020パラリンピック(2021年開催)で金メダルを獲得され、多くの国民に勇気と感動を与えたとともに、パラスポーツ競技の普及・発展に大きく寄与されたとして、「国枝慎吾選手」「里見紗李奈選手」「山崎悠麻選手」「梶原大暉選手」の4名が、受賞いたしました。
- 4) 事務管理費は、助成事業に申請団体並びに奨学事業申請者より要望にお応えすべく2022年10月にWeb 申請システムを導入し、申請方法を変更いたしました。

事業別詳細をご報告申し上げます。

- 1) 事業別実績は、P.2をご参照ください。
- 2) ジュニアスポーツ振興助成金交付団体一覧は、P.4をご参照ください。
- 3) 国際交流普及助成金交付団体一覧は、P.5を度参照ください。
- 4) 表彰事業:2022年米山稔賞受賞者一覧は、P.5をご参照ください。

収支決算書は、P6～10をご参照ください。

【事業別実績】 (事業総決算額: 73,097,764 円 予算比: 90.5% 。前年比: 208.1%)

1、2022年度助成事業

種 類 別 実 績	申請件数	交付数	前年比	助成金交付実績	計画比	前年比
ジュニアスポーツ振興助成	151 事業	83 事業	140.7%	32,317,000 円	104.2%	131.1%
(前期・通年事業)	(75) 事業	(40) 事業	129.0%	(16,400,000) 円	91.1%	120.1%
(後期事業)	(76) 事業	(43) 事業	153.6%	(15,917,000) 円	122.4%	144.6%
国際交流普及助成	4 事業	4 事業	400.0%	14,500,000 円	80.6%	483.3%
(前期・通年事業)	(2) 事業	(2) 事業	新規	(8,000,000) 円	80.0%	新規
(後期事業)	(2) 事業	(2) 事業	200%	(6,500,000) 円	81.3%	216.7%
助 成 事 業 合 計	155 事業	87 事業	145.0%	46,817,000 円	95.5%	169.3%
			返金額	5,011,813 円		

1) ジュニアスポーツ振興助成事業

(1) 全てのジュニアスポーツ競技の振興として全国・都道府県・市町村単位の大規模な競技力向上ならびに競技普及・発展を目的とする事業に重点を置いて選考いたしました。

2) 国際交流普及助成事業

(1) バドミントン・テニス・ソフトテニス競技に特化した事業として、国際競技力向上に直結するジュニアスポーツの選手強化・普及を目的とする事業を選考いたしました。

3) 2022年度助成事業：助成金交付事業一覧は、P. 3～5をご参照ください。

2、2022年度奨学事業

種 類 別 実 績	申請数	給与者	前年比	奨学金実績	計画比	前年比
ジュニア育成奨学事業	181 名	25 名	131.6%	13,440,000 円	96.0%	131.0%
エリート奨学事業	16 名	6 名	新規	12,000,000 円	100.0%	新規
奨 学 事 業 合 計	197 名	31 名	163.2%	25,440,000 円	97.8%	248.0%

1) ジュニア育成奨学事業

(1) 全てのスポーツ競技種目における小学5年生から大学院生までを対象に優秀な人材で、将来日本を代表し活躍が期待されるジュニアアスリートおよび大学生以上で将来、優秀な指導者として期待される人材を選出いたしました。

2) エリート奨学事業

(1) バドミントン・テニス・ソフトテニス競技に特化した事業として、小学5年生から高校3年生までを対象に、将来、日本代表選手として、オリンピックを含む国際大会でのメダル獲得に期待されるトップジュニアアスリートを選出いたしました。

3、2022年度表彰事業 (決算額:585万円。予算比:100.9%。前年比:4,109%。)

- 1) コロナ感染の影響を受け表彰式を開催することが出来ず、前年比大幅増大となっており、2021年米山稔賞は、受賞者2名にトロフィーを作成し贈呈しました。
- 2) 資料1-1に記載の受賞者4名は、国際大会の出場と重なったことで欠席となり、ビデオレターの披露となりましたこと、日程の調整など事務局として反省いたします。
- 3) 2022年度表彰事業:2021年米山稔賞の受賞者は、P.5をご参照ください。

【2022年度ジュニアスポーツ振興助成事業交付団体一覧】

	No.	競技種目	申請団体	事業の名称	交付金額
前期	1	ソフトテニス	秋田県ソフトテニス連盟	第39回全日本小学生ソフトテニス選手権大会	¥800,000
	2	バドミントン	北海道バドミントン協会	北海道バドミントン協会ジュニア強化事業	¥400,000
	3	バドミントン	日本小学生バドミントン連盟	2022年度指導者講習会への講師派遣事業	¥800,000
	4	ソフトテニス	広島市ソフトテニス連盟	2022年度夏季中学生錬成ソフトテニス大会	¥300,000
	5	野球	特定非営利活動法人新潟野球人	第16回新潟地区学童軟式野球新人戦	¥250,000
	6	ソフトテニス	特定非営利活動法人SPORTS FACTORY	2022年度ジュニアソフトテニススクール	¥300,000
	7	テニス	関西テニス協会	「次世代のジュニアテニス選手育成強化事業」	¥400,000
	8	ゴルフ	一社)日本高等学校・中学校ゴルフ連盟	2022年度日本高等学校ゴルフ連盟代表合宿	¥500,000
	9	サッカー	青森市サッカー協会	小・中学校サッカースクール(前期)	¥200,000
	10	サッカー	特定非営利活動法人八戸市サッカー協会	第6回八戸サマーフェスティバルU-12サッカー大会	¥150,000
	11	ヨット・カヌー	公財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	B&Gオリミアンススポーツクリニック	¥350,000
	12	サッカー	(株)日立柏レイソル	2022柏レイソルカップU-10	¥200,000
	13	バドミントン	第57回全国高専体育大会バド競技実行委員会	第57回全国専体育大会バド競技	¥400,000
	14	ゴルフ	公益財団法人日本ゴルフ協会	2022年度(第15回)全国小学生ゴルフ大会	¥1,000,000
	15	テニス	(株)KD PLANNING	伊達公子×YONEXPROJECT	¥1,000,000
	16	5種目	公財)神奈川県スポーツ協会	第41回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会	¥400,000
	17	ゴルフ	一社)日本女子プロゴルフ協会	JLPGAジュニアゴルフコーチ育成事業	¥900,000
	18	テニス	宮城県高体連本吉支部	2022ファイナルステージin気仙沼	¥200,000
	19	バドミントン	九州小学生バドミントン連盟	九州小学生バドミントン連盟合同強化練習会	¥400,000
	20	ソフトテニス	富山県ソフトテニス連盟・小学生元気道場実行委員会	2022年度小学生ソフトテニス元気道場	¥400,000
	21	バレーボール	公益財団法人日本スポーツ協会	第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	¥400,000
	22	スケート	NPO法人Emi Skate for Kids	子どもスケート教室	¥500,000
	23	テニス	「夢はウイングルトンへ」実行委員会	第8回グラスホパージュニアテニスキャンプ	¥350,000
	24	テニス	特定非営利活動法人テニスチャレンジいわて2020	2022年度・岩手県北奥地区テニス教室	¥300,000
	25	8種目	一財)札幌市スポーツ協会	さっぽろジュニアアスリート発掘育成事業	¥300,000
	26	自転車競技	京都府自転車競技連盟	2022年ジュニア全日本選手権ロードレース大会	¥500,000
	27	ゴルフ	一社)関東ゴルフ連盟	2022年度「TEAM KGAジュニア」活動	¥700,000
	28	テニス	山梨県テニス協会	山梨トレセン	¥300,000
	29	サーフィン	一社)日本学生サーフィン連盟	2022年度春季全日本学生サーフィン選手権大会	¥300,000
	30	近代五種	根室スイミングクラブ	近代五種競技(乗馬、射撃、フェンシング)体験教室	¥250,000
	31	チアリーディング	一社)日本スポーツチア&ダンス連盟	チアリーディング日本代表発掘&育成プロジェクト	¥300,000
	32	テニス	特定非営利活動法人YNUスポーツアカデミー	親子テニス教室及び社会人テニス指導者育成教室	¥400,000
	33	サッカー	一社)新潟県サッカー協会	第20回新潟県キッズサッカー大会	¥500,000
	34	フェンシング	静岡県フェンシング協会	Proud NUMAZU CUP2022フェンシング選手権小学生大会	¥300,000
	35	ゴルフ	アジアジュニアゴルフ協会	アジアで活躍するリーダーを育てる研修会	¥300,000
	36	自転車競技	合同会社アヴニールサイクリング	女子サイクルロード選手強化育成合宿	¥300,000
	37	バレーボール	特定非営利活動法人芦屋市体育協会	『A.C.芦屋ユナイテッド』バレーボールクラブ	¥200,000
	38	バドミントン	GRABA(東京大学バド部ジュニア育成プロジェクトチーム)	バドミントンジュニア育成講習会	¥200,000
	39	バドミントン	石川県バドミントン協会	百万石オープンバドミントン交流大会	¥450,000
	40	ソフトテニス	特定非営利活動法人 隼人錦江スポーツクラブ	2022年度ソフトテニス教室およびクラブ杯大会	¥200,000

後期	41	バドミントン	日本小学生バドミントン連盟	第31回全日本小学生バドミントン選手権大会	¥1,000,000
	42	ソフトテニス	WELL TRADE PROJECT-W.A.K.A	第3回ソフトテニスクラブチャンピオンシップ2022	¥400,000
	43	テニス	全国選抜高校テニス大会実行委員会	第45回全国選抜高校テニス大会	¥800,000
	44	ソフトテニス	広島市ソフトテニス連盟	第24回広島市地区秋季小学生ソフトテニス大会	¥150,000
	45	バドミントン	NPO e-Powers バドミントクラブ	2022年度ジュニアバドミントン強化合宿	¥480,000
	46	サーフィン	一社) 日本学生サーフィン連盟	第51回秋季全日本学生サーフィン選手権大会	¥500,000
	47	スノーボード	さっぼろぼんけいスノーボードアカデミー	スノーボード競技者発掘育成/目指せ金メダル	¥520,000
	48	スノーボード	一社) ジャパン・スポーツ・ラボラトリー	新潟版スノーボードエリートアカデミー	¥390,000
	49	サッカー	(株) 日立柏レイソル	2023 柏レイソルカップU-11	¥240,000
	50	カーリング	スポーツコミュニティ軽井沢クラブ	カーリングエリートアカデミー	¥840,000
	51	マラソン	寺泊シーサイドマラソン実行委員会	第44回寺泊シーサイドマラソン大会	¥200,000
	52	ソフトテニス	ソフトテニスチャレンジジャパン	ソフトテニスチャレンジ2023in高岡	¥520,000
	53	バドミントン	アルファバドミントンネットワーク	ソイタウンバドミントンキャンプ2022	¥130,000
	54	バドミントン	茨城県小学生バドミントン連盟	第7回関東ていがくねんオープン茨城	¥360,000
	55	テニス	テニスフォーラム	「テニスのコーチング再考-今求められる指導とは」	¥480,000
	56	ゴルフ	一社) 関東ゴルフ連盟	2023年度「TEAM KGAジュニア」前期活動	¥840,000
	57	バレーボール	公財) 日本スポーツ協会	第20回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	¥480,000
	58	ソフトテニス	一社) スポーツひのまるキッズ協会	第4回スポーツひのまるキッズ千葉県小学生親子大会	¥240,000
	59	バドミントン	キッズバドミントン東北実行委員会	第9回キッズバドミントン東北2023	¥660,000
	60	スキー・スノーボード	公社) 神奈川県聴覚障害者協会	聴覚障がい児スキー・スノーボード教室	¥240,000
	61	水泳	一社) 山口県水泳連盟	きららカップ2023	¥120,000
	62	ソフトテニス	公財) 日本ソフトテニス連盟	若手選手のためのフィットネスキャンプ	¥600,000
	63	スノーボード	稚内スノーボード協会	地域密着型スノーボードジュニアアスリート育成プログラム	¥340,000
	64	スキー・スノーボード	北海道スノーボード振興協議会	HSPスノーボードアカデミー選抜選手海外遠征事業他	¥400,000
	65	フットサル	公社) 神奈川県聴覚障害者協会	聴覚障がい児フットサルスクール	¥240,000
	66	バドミントン	北信越高体連バドミントン専門部	第2回北信越バドミントン強化練習会	¥300,000
	67	テニス	一社) ファジアーノ岡山スポーツクラブ	ファジアーノ岡山テニススクール	¥400,000
	68	スケート	公財) 日本中学校体育連盟	R4年度全国中学体育大会第43回全国中学スケート大会	¥400,000
	69	ソフトテニス	AAS Management 合同会社	JAPAN GP2022	¥330,000
	70	ボクシング	北海道ボクシング連盟	R4年度北海道ボクシングスパーリングフェスティバル	¥320,000
	71	陸上棒高跳	NPOボウタカ	ボウタカキャンプ2023(次世代の競技者育成他)	¥200,000
	72	スポーツライミング	神奈川県山岳連盟	第2回県選抜スポーツライミング大会(関東小中学生選抜県予選)	¥17,000
	73	バドミントン	九州小学生バドミントン連盟	九州小学生バドミントン連盟各県対抗団体戦	¥350,000
	74	野球	NPO出雲スポーツ振興21	青少年応援プロジェクト「高校球児養成スクール」	¥170,000
	75	体操	北海道体操連盟	第45回北海道ジュニア体操競技選手権大会	¥200,000
	76	トライアスロン	一社) 三重県トライアスロン協会	ジュニア普及教室・記録会	¥100,000
	77	ソフトテニス	NPOさくら総合スポーツクラブ	ジュニアソフトテニスフェスティバルin安来	¥110,000
	78	ゴルフ	(有) アクティブ	スナッグゴルフからゴルフへ	¥300,000
	79	ゴルフ	那須ジュニアゴルファーズクラブ	那須ジュニアゴルファーズクラブ後期練習会	¥100,000
	80	野球	公財) 入間市振興公社	第3回入間市振興公社プレセンツ少年野球教室	¥40,000
	81	アイスホッケー	一社) スキルチャレンジ	ガールズホッケーキャンプ	¥300,000
	82	6種目	NPOチャレンジゆうAchi	「阿智中クラブ」	¥110,000
	83	テニス	香川県中学校テニス連盟	第11回全国選抜中学校テニス大会	¥1,000,000
		合計	28競技. 76団体	83事業	¥32,317,000

【2022年度国際交流普及助成事業 交付団体一覧】

No.	競技種目	申請団体	事業の名称	交付金額
1	テニス	(株)クローバー	VAMOS・Jキャンプ	¥5,000,000
2	ソフトテニス	公財)日本ソフトテニス連盟	ジュニア選手のソフトテニス普及および国際交流	¥3,000,000
3	バドミントン	ジュニアJAPAN強化プロジェクト委員会	バドミントンジュニア強化対策事業	¥4,500,000
4	バドミントン	NPO熊本県バドミントン王国復活プロジェクト	「世界ナンバー1への挑戦」プロジェクト事業	¥2,000,000
合計		3競技。4団体	4事業	¥14,500,000

※ No.3バドミントンジュニア強化対策事業は、当初財団より300万円の助成金を交付し欧州遠征を計画しておりましたが、為替の変動・原油価格の影響を受け旅費の高騰し、助成金の追加申請があり、審査委員会の審査を経て勉理事長決裁にて、150万円を追加助成を行い、計450万円の助成金を交付し、ジュニア育成を行いました。

【2022年度表彰事業】

1、 2021年「米山稔賞」は3団体より、5名の推薦をいただき、審査委員会にて東京2020パラリンピックで金メダルを獲得し多くの国民に感動と勇気を与え、各競技種目はもとより、パラスポーツ競技の普及と発展に大きく貢献された、下記4名の選手に決定し、6月9日(木)に表彰式を実施しました。

1) 2021年「米山稔賞」受賞者

競技種目	受賞者	東京2020パラリンピック成績
車いすテニス	国枝 慎吾選手	男子シングルスで金メダルを獲得され、5大会連続出場で通算6個のメダル獲得。
パラバドミントン	里見 紗李奈選手	車いす女子シングルス(WH1)、ダブルス(WH1-2)山崎・里見組の2種目で金メダル獲得。
パラバドミントン	山崎 悠麻選手	車いす女子ダブルス(WH1-2)山崎・里見組金メダル獲得。
パラバドミントン	梶原 大暉選手	車いす男子シングルス(WH2)金メダル獲得。

2) 実施日 2022年 6月 9日(木) 12時より

3) 場所 帝国ホテル東京 4階「桜の間」

※ 受賞されました4選手は、国際大会と日程が重なり、出席していただかず、ビデオレターの披露となりました。事務局での日程調整不足を深く反省いたします。

貸借対照表

2023年(令和5年)3月31日現在

科 目	2022年度(当年)	2021年度(前年)	増減額	前年比
【資産の部】				
1、流動資産				
1) 現金・預金	18,129,734	16,558,863	1,570,871	109.5%
2) 定期預金(※1)	0	1,483,836	-1,483,836	0.0%
流動資産合計	18,129,734	18,042,699	87,035	100.5%
2、固定資産				
1) 基本財産				
(1) 預金	306,098	762,359	-456,261	40.2%
(2) 定期預金	0	24,543,299	-24,543,299	0.0%
(3) 国債	8,855,342	8,855,342	0	100.0%
(4) 外債	594,999,560	570,000,000	24,999,560	104.4%
(5) 投資有価証券	8,604,000,000	6,174,000,000	2,430,000,000	139.4%
基本財産合計	9,208,161,000	6,778,161,000	2,430,000,000	135.9%
2) 特定資産				
(1) 投資有価証券	4,998,924,000	3,587,094,000	1,411,830,000	139.4%
(2) 助成事業積立資産	113,086,424	63,100,738	49,985,686	179.2%
特定資産合計	5,112,010,424	3,650,194,738	1,461,815,686	140.0%
固定資産合計	14,320,171,424	10,428,355,738	3,891,815,686	137.3%
資産合計	14,338,301,158	10,446,398,437	3,891,902,721	137.3%
【負債の部】				
1、流動負債				
1) 未払金	87,035	0	87,035	-
流動負債合計	87,035	0	87,035	-
2、固定負債	0	0	0	-
負債合計	87,035	0	87,035	-
【正味財産の部】				
1、指定正味財産				
1) 受取寄付金	697,267,424	647,281,738	49,985,686	107.7%
2) 受贈投資有価証券	13,602,924,000	9,761,094,000	3,841,830,000	139.4%
3) 指定正味財産合計	14,300,191,424	10,408,375,738	3,891,815,686	137.4%
(内、基本財産への充当額)	(9,188,181,000)	(6,758,181,000)	(2,430,000,000)	136.0%
(内、特定資産への充当額)	(5,112,010,424)	(3,650,194,738)	(1,461,815,686)	140.0%
2、一般正味財産	38,022,699	38,022,699	0	
(内、基本財産への充当額)	(19,980,000)	(19,980,000)	0	100.0%
正味財産合計	14,338,214,123	10,446,398,437	3,891,815,686	137.3%
負債及び正味財産合計	14,338,301,158	10,446,398,437	3,891,902,721	137.3%

※1: 定期預金を解約し、年利の高いSBIホールディングスの社債購入に変更いたしました。

財 産 目 録

2023年(令和5年)3月31日現在

科 目	場所・物量等	使用目的	金 額
【資産の部】			
1、流動資産			
(1) 現金	手元現金	運転資金として	71,107
(2) 普通預金	第四北越銀行東京中央支店	〃	11,646,955
(3) 普通預金(※2)	三井住友銀行神田駅前支店	〃	6,411,672
流動資産合計			18,129,734
2、固定資産			
1) 基本財産			
(1) 預金	第四北越銀行東京中央支店	公益目的保有財産であり運用益を助成事業の財源として使用している	306,098
(2) 国債	第5回利付国債(40年)	〃	8,855,342
(3) 外債(※1)	第31回SBIホールディングス	〃	24,999,560
(4) 外債	ソフトバンクグループ	〃	120,000,000
(5) 外債	ドイツ銀行コウロントンシテン	〃	150,000,000
(6) 外債	ゴールドマンサックスインターナショナル	〃	300,000,000
(7) 投資有価証券	ヨネックス株式600万株	〃	8,604,000,000
2) 特定資産			
(1) 投資有価証券	ヨネックス株式348.6万株	運用益を助成事業等の財源として使用している。	4,998,924,000
(2) 普通預金	第四北越銀行東京中央支店	〃	113,086,424
固定資産合計			14,320,171,424
資 産 合 計			14,338,301,158
【負債の部】			
1、流動負債			
1) 未払金	未払経費		87,035
流動負債合計			87,035
負 債 合 計			87,035
正 味 財 産			14,338,214,123

※1: 定期預金を解約し、年利の高いSBIホールディングスの社債購入に変更いたしました。

※2: 振込手数料等の経費削減と業務効率の向上を目的に、三井住友銀行の口座を開設しました。

正味財産増減計算書

期間：2022年4月1日～2023年3月31日（単位：円）

科 目	2022年度(当年)	2021年度(前年)	増減額	前年比
【一般正味財産増減の部】				
1、経常損益増減の部				
1) 経常利益				
(1) 基本財産運用益				
① 受取利息・配当金	78,569,564	38,868,677	39,700,887	202.1%
(2) 寄付金収入				
① 受取寄付金	0	0	0	
(3) 雑収入				
① 受取利息	1,077	954	123	112.9%
② 雑収入	0	0	0	
経常収益計	78,570,641	38,869,631	39,701,010	202.1%
2) 経常費用				
(1) 事業費				
① 助成金	41,805,187	24,728,351	17,076,836	169.1%
② 奨学金	25,440,000	10,260,000	15,180,000	248.0%
③ 表彰	5,852,577	142,435	5,710,142	4108.9%
事業費計	73,097,764	35,130,786	37,966,978	208.1%
(2) 管理費				
① 給与手当	1,500,000	1,500,000	0	100.0%
② 福利厚生費	16,390	65,000	-48,610	25.2%
③ 旅費交通費	419,477	3,204	416,273	13092.3%
④ 通信費	171,924	168,980	2,944	101.7%
⑤ 委託費	2,485,780	1,578,940	906,840	157.4%
⑥ その他経費	879,306	422,721	456,585	208.0%
管理費計	5,472,877	3,738,845	1,734,032	146.4%
経常費用計	78,570,641	38,869,631	39,701,010	202.1%
当期計上増加額	0	0	0	
2、経常外増減の部				
1) 経常外収益	0	0	0	
2) 経常外費用	0	0	0	
(1) 当期一般正味財産増加額	0	0	0	
(2) 一般正味財産期首残高	38,022,699	38,022,699	0	100.0%
一般正味財産期末残高	38,022,699	38,022,699	0	100.0%
【指定正味財産増減の部】				
1、基本財産運用益				
1) 基本財産受取利息・配当金	128,555,250	75,041,473	53,513,777	171.3%
2、受取寄付金				
1) 投資有価証券	0	0	0	
3、一般正味財産への振替額				
1) 一般正味財産への振替額-受取利息・配当金	-78,569,564	-38,868,677	-39,700,887	202.1%
当期指定正味財産増加額	49,985,686	36,172,796	13,812,890	138.2%
[基本財産評価益等]				
1、指定正味財産の投資有価証券評価益	3,841,830,000	3,784,914,000	56,916,000	101.5%
2、当期指定正味財産増減額	3,891,815,686	3,821,086,796	70,728,890	101.9%
3、指定正味財産期首残高	10,408,375,738	6,587,288,942	3,821,086,796	158.0%
4、指定正味財産期末残高	14,300,191,424	10,408,375,738	3,891,815,686	137.4%
【正味財産期末残高】	14,338,214,123	10,446,398,437	3,891,815,686	137.3%

財務諸表に対する注記

1、重要な会計方針

- 1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - (1) 満期保有目的の債券は償却減価(定額法)による。
 - (2) 関連会社株式は移動平均法に基づく原価法による。
 - (3) その他の有価証券は時価のあるものは時価法(売却原価は移動法により算定)、時価のないものは移動平均法による原価法とする。
- 2) 固定資産償却の方法は定額法による。
- 3) 消費税の会計処理は税込み方式による。

2、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

- 1) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
① 預金	762,359	0	456,261	306,098
② 定期預金	24,543,299	0	24,543,299	0
③ 国債	8,855,342	0	0	8,855,342
④ 外債	570,000,000	24,999,560	0	594,999,560
⑤ 投資有価証券(株式)	6,174,000,000	2,430,000,000	0	8,604,000,000
基本財産小計	6,778,161,000	2,454,999,560	24,999,560	9,208,161,000
【特定資産】				
① 投資有価証券(株式)	3,587,094,000	1,411,830,000	0	4,998,924,000
② 普通預金	63,100,738	49,985,686	0	113,086,424
特定資産小計	3,650,194,738	1,461,815,686	0	5,112,010,424
合 計	10,428,355,738	3,916,815,246	24,999,560	14,320,171,424

3、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

- 1) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
【基本財産】				
① 預金	306,098	(306,098)		
② 外債・国債	603,854,902	(583,874,902)	(19,980,000)	0
③ 投資有価証券(株式)	8,604,000,000	(8,604,000,000)	0	0
基本財産小計	9,208,161,000	(9,188,181,000)	(19,980,000)	0
【特定資産】				
① 投資有価証券(株式)	4,998,924,000	(4,998,924,000)	0	0
② 普通預金	113,086,424	(113,086,424)	0	0
特定資産小計	5,112,010,424	(5,112,010,424)	0	0
合 計	14,320,171,424	(14,300,191,424)	(19,980,000)	0

4、満期保有目的の債券及び有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益

満期保有目的の債券及び投資有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債-第5回利付国債(40年)	8,855,342	10,111,020	1,255,678
合 計	8,855,342	10,111,020	1,255,678

5、指定正味財産から一般正味財産への振替額の振替額

内 容	金 額
経常収益への振替額 国債・外債受取利息	78,569,564
合 計	78,569,564

(単位:円)

付属明細書

1、基本財産特定資産の明細

1) 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため記載を省略する。

2、引当金の明細 該当なし

正味財産増減計算書：内訳書

期間：2022年4月1日～2023年3月31日

(単位:円)

科目	公益法人会計	法人会計	合計
【一般正味財産増減の部】			
1、経常損益増減の部			
1) 経常収益			
(1) 基本財産運用益:受取利息・配当金	73,097,764	5,471,800	78,569,564
(2) 寄付金収入:受取寄付金			
(3) 雑収入 ① 受取利息		1,077	1,077
② 雑収入		0	0
(4) 経常収益計	73,097,764	5,472,877	78,570,641
2) 経常費用			
(1) 事業費 ① 助成金	41,805,187		41,805,187
② 奨学金	25,440,000		25,440,000
③ 表彰	5,852,577		5,852,577
④ 事業費計	73,097,764	0	73,097,764
(2) 管理費 ① 給与手当		1,500,000	1,500,000
② 福利厚生費		16,390	16,390
③ 旅費交通費		419,477	419,477
④ 通信費		171,924	171,924
⑤ 委託費		2,485,780	2,485,780
⑥ その他経費		879,306	879,306
管理費計	0	5,472,877	5,472,877
(3) 経常費用計	73,097,764	5,472,877	78,570,641
当期経常増加額	0	0	0
2、経常外増減の部			
1) 経常外収益	0	0	0
2) 経常外費用	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増加額	0	0	0
一般正味財産期首残高	33,088,705	4,933,994	38,022,699
一般正味財産期末残高	33,088,705	4,933,994	38,022,699
【指定正味財産増減の部】			
1、基本財産運用益			
1) 基本財産受取利息・配当金	112,407,794	16,147,456	128,555,250
2、受取寄付金			
1) 一般正味財産へ振替-受取利息・配当金	-73,097,764	-5,471,800	-78,569,564
当期指定正味財産増加額	39,310,030	10,675,656	49,985,686
基本財産評価益等			0
投資有価証券評価益	3,154,142,430	687,687,570	3,841,830,000
当期指定正味財産増減額	3,193,452,460	698,363,226	3,891,815,686
1) 指定正味財産期首残高	8,901,036,727	1,507,339,011	10,408,375,738
2) 指定正味財産期末残高	12,094,489,187	2,205,702,237	14,300,191,424
【正味財産期末残高】	#REF!	#REF!	#REF!